

薄町政が掲げる5つの方針と主な事業の概要

01 実行力で安定した町政

少子高齢化や人口減少、コロナ禍といった多くの複雑な課題が山積する中、これからのまちづくりを進めるためには、しっかりとした施策の実行力と安定的な町政運営が求められます。これらを着実に実行し、揺らぐことのないまちづくりの基礎を定めます。

02 町民一人一人を大切にす町政

多様化する社会情勢の中で、老若男女全ての世代に目を向け、寄り添い、町民一人一人を大切にす町政を進めます。

03 個性がいきいきと活躍できる社会

一人一人の個性が活かされ、それぞれの町民がいきいきと活躍できる社会づくりに取り組みます。

04 デジタルで町民サービスの向上

町デジタル戦略に基づき、デジタル技術を活用することでさまざまな分野の課題解決を推進し、町民サービスの向上に繋がります。

05 まちづくりの指針・持続可能な町

国際的な取り組みとなっている「SDGs」に則った持続可能なまちづくりを推進します。

事業名	主な内容
子育て・教育環境の充実	○子育てコミュニティ施設の整備による子育て家庭の支援 ○教育と福祉の連携による子育てと学びの強化 ○0歳児教育の強化・充実 ○西会津高校を含めた町内高校生への支援策
誰もが元気なまちづくり	○鎌田實式健康づくりの推進 ○ICTによる見守りシステムの導入 ○検診受診率の向上 ○町の将来を担うリーダーを育成する「塾」の開設
移住定住・交流促進対策	○移住定住総合支援センター設置による取り組みの強化 ○空き家の有効活用と移住定住に対する助成制度の検討
若者・女性対策	○情報通信環境を活かしたテレワーク、サテライトオフィスなどの整備 ○若者交流の活性化とさまざまな機会を通じた男女の出会いの場の創設 ○女性が積極的にまちづくりの提言ができる場所や機会づくり
産業の振興	○米・野菜・きのこの三本柱による農林業の振興 ○専門員の配置やICTの活用による有害鳥獣対策の強化 ○除雪経費、企業PR、雇用補助などの町内企業支援対策の充実・強化と情報通信環境の充実 ○まちなか再生拠点施設の有効活用 ○中心エリア整備構想の推進 ○ふるさと応援寄附金の促進（寄附額2億円、返礼品の開発やブランド化）
安心・安全な暮らしづくり	○町民バスの利便性向上 ○除排雪費用助成事業の拡大の検討 ○GPSを用いた効率的な除排雪体制の構築
デジタル戦略の着実な実行	デジタル技術を活用した地域の産業振興や移住定住の促進、健康増進と災害対策強化による安全・安心の確保などにより、町民が夢や希望の実現に向けて挑戦できる活気あるまちづくりを推進
SDGsに向けたまちづくり	○再生可能エネルギーの取り組みを推進 ○脱炭素社会への取り組みに対する支援制度の創設

薄友喜町長 所信表明



「実行力で安定した町政」を柱として、私利私欲を捨て、公平・公正な町政運営を実践し、ふるさと・西会津に活気を取り戻すため、町民の皆様が笑顔で暮らせるまちづくりに向け、誠心誠意努めていきます——

7

月18日に行われた西会津町長選挙において、町民の皆様をはじめ各方面からのご支援を賜り、引き続き町政を担当することとなりました。あらためて、町民の皆様へ感謝と御礼を申し上げます。

今、2期目がスタートしましたが、現在の町政を取り巻く環境を考えると、非常に重要な時期であり、私に課せられた使命と責任の重さに、改めて身の引き締まる思いであります。

感染拡大が続いている新型コロナウイルス感染症については、いまだに収束の気配が見えません。今、町としてできることに全力を注ぎ、感染症対策に最優先で取り組みながら、町民の皆様の生命と暮らしを守ってまいります。

また、感染症対策と並行して進めていかなければならないのは、「少子高齢化」と「人口減少」対策です。この大きな課題は、簡単に解決することは困難ですが、1期目の4年間で「活気ある西会津

を取り戻す」との強い決意のもと、保育料無償化、教育改革、若者向け定住促進住宅整備、ふるさと納税1億円突破など、公約の実現に取り組んできました。任期中に迎えたコロナ禍の中でも、町独自の新型コロナウイルス支援対策として、一人暮らし等高齢者への弁当配達による訪問事業やマスク、ハンドソープの配付、西会津町消費回復商品券の配布など、町民の皆様の生活に寄り添った対策にも取り組んできました。

これらの実績を土台に、これまで取り組んできたまちづくりを維持しながら、さらなる向上のため、

- ①多様な課題の解決に向け、施策の着実に実行し、揺らぐことのないまちづくりを進める「**実行力で安定した町政**」
- ②老若男女全ての世代に目を向けた「**町民一人一人を大切にす町政**」
- ③一人一人の個性が活かされ、町民の皆様がいきいきと活躍できる「**個性がいき**

いきと活躍できる社会
④デジタル技術を活用することでさまざまな分野の課題解決を推進する「**デジタルで町民サービスの向上**」
⑤SDGs※に則った持続可能なまちづくりを推進する「**まちづくりの指針・持続可能な町**」

の5つの方針を基に取り組みを進めていきます。特に「実行力で安定した町政」を柱として、1期目に引き続き、ふるさと・西会津に活気を取り戻し、町民の皆様が笑顔で暮らせるまちづくりに向け、誠心誠意努めてまいります。皆様のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※SDGs（エスディーゼズ）…持続可能な開発目標ともいう。17のゴールと169のターゲットで構成され、2030年までに誰ひとり取り残さない持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。